

8/5
(金)

13:30 ~ 16:30

防災・災害支援に 活かす女性の視点



災害に備えて、自治会などのコミュニティベースの防災訓練はどこでも行われています。こうした防災訓練のときには、女性に炊き出し、救護などの役割を与えられることにはなっていませんか。

訓練では、災害が起こって前線で活動する役割は、ほぼ男性に委ねられていることがまだまだ多いですが、平日の昼間に災害が起こると、実際の初期消火活動、救助活動でも女性に大きな役割を担ってもらう必要があります。

災害時の人権侵害の防止、復興に向けての男女共同参画の視点など、今回の研究会では、NPO政策研究所の相川康子さんをお迎えして、「防災対策、災害支援に活かす女性の視点」について考えます。

皆様の参加をお待ちしています。

講師：相川康子 さん

特定非営利活動法人 NPO 政策研究所 専務理事

場所：草津市立市民交流プラザ 中会議室

(滋賀県草津市野路1丁目15-5 フェリエ南草津 5階)

参加費：500円 (資料代)

定員：30名・要申込

対象：どなたでもご参加いただけます

申込先：しがNPOセンター

T&F 0748-34-3033、shiga.npo@gmail.com



【感染症防止対策について】

マスク着用、手指の消毒等にご協力いただきますよう

お願いいたします。

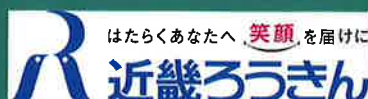
会場は三密を避け、換気して実施します。



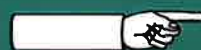
主催：災害支援市民ネットワークしが

共催：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター、近畿労働金庫

後援：滋賀県生活協同組合連合会、滋賀県労働者福祉協議会



お申込みは裏へ



*この事業は、「近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度」の協力で実施します

■災害支援市民ネットワークしがとは

滋賀における市民の災害対応力を高めるため、行政や社会福祉協議会等、さまざまな団体と連携し2013年4月に発足しました。

災害に対して普段からの活動を大切にしたいという思いから、年に数回こうした研究会を行っています。ネットワークに加入されていなくても、ご参加いただけます。事務局は、認定特定非営利活動法人 しがNPOセンターが担っています。

〒523-0893

滋賀県近江八幡市桜宮町 207-3 K&Sビル 3F

<https://shiganpo.wixsite.com/website-1>

■相川康子さんプロフィール

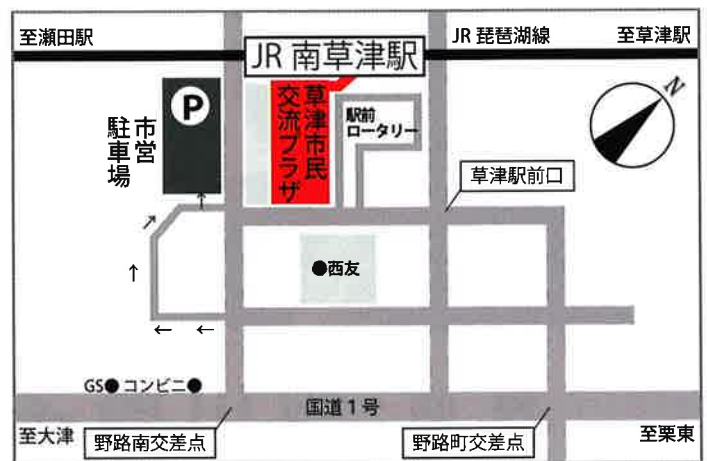
男女雇用機会均等法施行後の1期生として、1987年春に兵庫県の地方紙「神戸新聞社」に入社。阪神・淡路大震災（95年）の震災報道や防災・復興まちづくりに関する社説を執筆し、2007年秋に退社。3年間の神戸大学教員（経済経営研究所准教授）を経て現職。全国300カ所以上で「男女共同参画と防災」に関する研修を実施し、2019年度には滋賀県女性の参画による防災力向上検討懇話会の座長を務め、その後もフォローアップにかかわっている。

■草津市立市民交流プラザ

JR 琵琶湖線南草津駅東口すぐ
フェリエ南草津 5・6階

自動車・自転車でお越しの際は、右図に記載されている南草津駅自転車自動車駐車場をご利用ください。

駐車チケット（黄色）を市民交流プラザ事務室までお持ちください。4時間まで無料



■オンライン申込フォームはこちら →→→

■FAX・メールでの申込みフォーム

送信先 FAX 0748-34-3033 ・ メール shiga.npo@gmail.com

○8月5日 災害支援市民ネットワークしが2022第2回研究会 申込み

お名前（フリガナ）	
所属あるいはご住所	
連絡のつきやすい電話	
メールアドレスかFAX	
*受付等のお知らせは、主にメールで行いますのでできるだけメールアドレスをご記入ください。	

■お問合せ先：電話 0748-34-3033

認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター

※お申込みいただいた個人情報は、災害支援市民ネットワークしがの情報をお知らせするため以外には使用しません。